

東北産業 未来を拓く

確かな成長 次への一手



宮城・大衡村に半導体工場新設 JSMCが立地協定



モノづくり 競演 技能五輪全国大会

東北地域の景況は、「持ち直しの動きが続いている」との判断が持続している。ただインフレや人手不足などの課題が内在し、企業を取り巻く経営環境は厳しさが拭ききれない。新たな一歩を踏み出す挑戦が地域で進む。

◇輸出拡大へ◇

11月14日、盛岡市に新潟県、東北6県の産学官のトップが一堂に集まり、第12回「わきたつ東北戦略会議」を開いた。地域の「農産物」の輸出拡大への取り組みで議論した。2022年11月の同会議での意見交換を踏まえ、東北経済連合会は、新たな販路拡大に向けた海外プロモーション案を示した。

◇半導体工場の進出◇

10月末、宮城県大衡村に半導体工場の新設を決めたSIIホールディングス（HD）と台湾の受託製造会社（ファブリック）の力、晶積電子製造（PSMC）。11月14日、両社による新工場準備会社・JSMCは、宮城県、大衡村と今後の工場建設に向けた三者の協力を確認するため立地協定を締結した。進出先は、第一仙台北部中核工業団地（大衡村）。総投資額は約8000億円。自動車や

◇挑戦◇

木造耐火建築を牽引するシェルター（山形市）は、木造建築の技術革新に向けて、9月にスイスのエンジニアリング会社・ウォルトガルマリーニ社（チューリヒ）とパートナーシップ協定を結んだ。それぞれが蓄積した木構造技術の知識を相互に学ぶ。今後両社は技術者の人的交流を重ね、日欧でカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）社会を具現化

◇次代へ◇

11月17日に開幕した「第61回技能五輪全国大会」の全競技が終了した。21日には閉会式が行われた。今回の「フライス盤」職種競技の特設会場は、2年連続でエソキ（山形県村山市）の本社工場が担当。同社の汎用フライス盤は大会の公式機に採用されている。10月26日・29日までの先行日程で、計30人の選手が腕を競った。日本のモノづくりを支える現場が東北にある。



農産物 販路拡大 わきたつ東北戦略会議



技術者 日欧交流 木構造技術で協定

東北産業特集

創業〇〇有余年。

これまでも、これからも、まごころ込めて作ります。

株式会社 林昌義

〒986-0834 宮城県石巻市東芝2-4-78 <http://www.shinryu.co.jp>
TEL:022-20-1842 FAX:022-20-1843

省エネ、自動車、モバイル、
医療分野を生産技術で支える

生産設備をまとめてお引受けします

～生産設備の設計・製作・据え付けまでの
一貫したモノづくりを提案～

TRトラスト・メカ株式会社

〒981-4413
宮城県加美郡加美町鳥屋崎字泥坂屋敷114-1
TEL:0229-67-7026 FAX:0229-67-7028
URL: <http://www.trust-mecha.jp/>
e-mail: trust-m@mvd.biglobe.ne.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

12 RESPONSIBLE DESIGN AND PRODUCTION

量産プレス・治工具全般・生産設備類試作製作、
金型の設計・製作

製品を「造る」から「創る」へ

株式会社 岩沼精工

〒989-2421
宮城県岩沼市下野郷字大松原305-3
TEL:0223-29-2121 FAX:0223-29-2122
<http://www.iwanuma-seiko.jp/>

岩沼精工をもっと知りたい方はこちらをご覧ください

WADO

ロボモア（ロボット専用機）
KRONOS
MR-301 シリーズ

草刈り、充電、
すべて自動で行います。

3輪駆動で安定の走り
防水仕様で雨も安心

草刈り作業も充電も
自動でお任せ

長い雑草も刈り取る専用設計

アプリによるリモコン操作も可能

「我が社の敷地の草は刈れるかな？」「この凸凹は走れるかな？」
お気軽にお問い合わせ下さい！

和同産業株式会社 会社HP 作業動画

TEL 0198-24-3221 <https://www.wadosng.jp/>

アナログ技術を極め未来を拓く

計測と制御技術で未来技術にチャレンジしています。

大電力直流電源、定電流制御、超高安定度、大電流高速応答

▲加速器科学分野 ▲半導体製造装置分野 ▲医療装置分野 ▲解析装置分野

『超高安定度、超低ノイズ
超電導コイル用定電流電源』

±2V 300A
安定度 0.5ppm/h

工藤電機株式会社 研究開発センター

〒982-0011 仙台市太白区長町6丁目3-7
TEL:022-302-5755 FAX:022-302-5723

■本社 〒982-0034 仙台市太白区西多賀三丁目1番5号
TEL:022-245-2141代 FAX:022-245-2485
<http://www.kudo-denki.co.jp>

ダイカストの夢一筋に

岩機ダイカスト工業株式会社は、創業からまもなく半世紀を迎えます。よりよい製品をより安くお客様にご提供するために、ダイカストの技術を追い求めてきました。これからも、ダイカストの専門メーカーとしてお客様に満足頂ける製品をご提供すべく、技術力と人間性の向上を目指し、「夢」を持って取り組んで参ります。

岩機ダイカスト工業株式会社

〒989-2204 宮城県亶理郡山元町鶴足字山崎51-2
Tel 0223-37-3322 Fax 0223-37-3720

アルミダイカスト製品製造／超高速精密亜鉛ダイカスト製品製造
亜鉛ダイカスト製品製造／金属粉末射出成型製品製造 (MIM)
スチールダイカスト製品製造

<http://www.iwakidc.co.jp>

KYoyu 地域未来索引企業

変化を先取りし、果敢に挑戦し続けます

【事業内容】
①産業用省力化機械装置・治工具等の設計・製作
②精密機械部品製造
③精密プレス・モールド金型設計・製作
④精密金型部品製造

取得認証 ISO9001/ISO14001/JIS Q 9100

キョーユー株式会社

〒987-0006 宮城県遠田郡美里町間根字新苗代江123
TEL 0229-34-2329 FAX 0229-34-1965 E-Mail info@kyoyu.jp
URL <https://www.kyoyu.jp>

物作り・何でも作る技能集団
環境を守るEcoリユース
開発と研究に余念のない

K.E.C

梶原電気株式会社

代表取締役 梶原 功

〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目
字南39番先4街区2画地
TEL (022) 288-9210 FAX (022) 288-9232
<http://www.k-e-c.co.jp>
E-mail: kajiwara@k-e-c.co.jp

東北の企業群

緩やかな持ち直しの動きに弱さも感じるが、来年以降の半導体関連の回復の動きなどに期待感もある東北地域の景況。人手不足やインフレなど企業を取り巻く環境には不透明感もあるが、新たな挑戦は東北各地で取り組まれている。新たな一歩を踏み出し、次代をにらむ東北の企業群の動きを探った。

伊藤製作所

伊藤製作所山形市は、自動車向け各種部品、建設機械関連部品、半導体製造装置関連部品などの精密切削加工、組み立てを手がけている。半導体関連に關しては、「昨年度の10月をピークにそれ以降は下降線をたどっている」伊藤明彦社長と現状を見つめている。ただ2008年のリーマン・ショック時に比べれば「まだ良い」(同)という。国内への半導体関連投資は、24年に降に上向く期待感もあり、先行きを注視している。



自動車関連では新たな注が確定すれば新たな設備投資も必要となる

医療機器向け部品加工開拓

24年からは課題としてい
る新規分野と
なる医療機器
向け部品の開
拓を創意工夫
して進める構
えだ。工場の
生産管理も新
たな知恵を絞
っていく方向
で動いてい
る。

青山精工



これに対応するべく、継続的に設備投資を断行している。この夏には彫彫り放電加工機、マシンングセンター(MC)と相次ぎ最新鋭の放電加工機により、チタンなど難削材の加工速度が約2倍に向上

ての放電加工機ではワークサイズや製造能力が不足し、納期遅れなどの懸念もあったことから、工具の自動交換装置付きの最新鋭機を導入。加工スピードをおおむね2倍に速められるとしている。MMCもさらなる微細加工を実現するとともに、夜間・休日稼働も可能となり、更新前の機種に比べ、生産額を2・3倍に増やせると見ている。

MCなど最新鋭設備を導入

超精密金属加工を得
意とする青山精工（秋
田県鹿角市）。近年は
タンヤンやステンレス、
特殊鋼など加工時間を
要する難削材や多数の
工程が必要な精密部品
の受注が増えており、
機を導入。半導体関連
など高付加価値分野の
生産能力を高めた。
具体的には、それま

ティ・ディ・シー

「超精密研磨加工」を掲げるティ・ディ・シー（TDC、宮城県利府町）が2024年3月の稼働を目指し、新工場を建設中。金属箔の精密研磨など新分野を中心に生産能力を約2割拡充する。約3億円を投資し、延べ床面積866平方メートルの工場を建て、最新鋭の研磨装置やレーザー加工機などを導入。研究開発案件だった金属箔の精密研磨が量産段階へ移行するのに合わせ、その能力増強を図る。



新工場では金
属箔の精密研
磨など最先端
分野向けの量
産化を計画

金属箔の精密研磨能力増強



途を中心に、大量生産品と一線を画した少量多品種の超精密加工にきた。ここに来て、次世代半導体や超電導などの最先端分野で受注量が一定数に達し、今後も数量の伸びが見込める」と判断。新工場完成を機に、より一層の高付加価値を目指す。

東 機 工

機械工具商社として
1963年に設立した
東機工（仙台市若林
区）は、工作機械・工
具に加え、プラントや
製造ライン設備の構築
など大型案件を中心に
意思決定の速さや柔軟
な対応で、多くの顧客
の信頼を獲得。現在は
東北と北関東に五つの
営業所を持つまでに成
長している。企業理念
「発展性・公共性・人
間性」と社は「誰より
も多く、誰よりも早く、誰よりも少しくても多くの仕事を覚えたい。そして仕事を愛したい。皆んなの明日の幸



2023年3月、60周年を迎えた。22年11月に事業を堅実に拡大。面積1000

迅速・柔軟対応で信頼獲得

社屋を新築し、本社を移転。広くなった空間を生かし、解放感のある職場環境づくりを推進。従業員のものまねパフォーマンスに挑戦している。

岩機ダイカスト工業

岩機ダイカスト工業（宮城県山元町）は、金属粉末射出成形法（MIM）で製造する焼結合金「モルタルロイ」の増産をにらんでいる。医療機器分野の需要拡大が狙い。MIMに特化する小平工場（山元町）敷地内で新工場を計画する。現在、工場建設に着手しており、新棟の完成は2024年7月末を予定込む。「来秋には稼働させたい」（斎藤明彦社長）とし、対応を急いでいる。

同社は自動車向けダイカスト部品が主力。



当面の目標と20%以上に高め、**「50代」**を目標としてゐる。M Iでは、高精度・高密度、複雑形状部品の生産に適している。同社では、**歯列矯正用の金具や内視鏡部品などの医療機器**関連向けを中心に手がけている。

MIMで製造 焼結合金増産

馬淵工業所（仙台市太白区）のマップチ・ハイブリッドポールⅡは、再生可能エネルギーだけでなく屋外のシステムを自律型で稼働できるのが最大の特徴だ。ポールに風力発電用の風車と太陽光パネルを取り付け、その電力をリチウムイオン二次電池に蓄電。これにより監視カメラや照明、通信装置などを組み合わせた防犯システムや避難誘導灯、非常用電源として利用できる。

10月末には仙台清瀬公社（同宮城野区）に風力発電を除く、駐車場監視



「重要」といふことで基礎工
をささげよう。移設も
小野寿光社長は
ネオカメラの組
せはあまり例が
当社は電源のな
い場所で監視
したいという
顧客にぴった
りのスペック
で提供でき、
価格のメリッ
トも出せる」
と強調する。

馬渕工業所

監視システム 再生エネで稼働

東北産業特集

CHUSHO KIKOU
NI KIKOU!

中小機構に 聞こう!

大航海時代編

成長ステージや経営課題に応じた支援メニューで
中小企業の成長をサポート

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル6F

支援内容ははこちらから

付加価値を
掘り起こす
熟処理技術。

**微細加工部材の精密積層・
拡散接合による3次元造形**







東北特殊鋼株式会社
TOHOKU STEEL CO., LTD.

【本社】〒989-1393 宮城県栗田郡田町大字村字西ヶ丘エ23

ガス焼け解消が動画で見える
スーパーガストース
 瞬間吸引金型で成形工場の改革が実現できる
 動画は
 コチラから

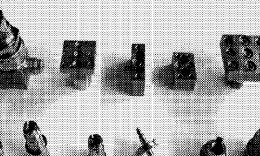


 株式会社 **プラモール精工** 詳しくはHPへ
<http://www.plamol-seiko.co.jp>

〒981-3351 宮城県富谷市鷹乃杜4丁目3-5 TEL 022-348-1250 / FAX 022-348-1244

半導体製造装置用部品・自動車部品・繊維機械部品 一般産業機械用精密部品の製造

私達は工業製品を通じて、全社員の物心両面の幸福を追求すると同時に地域社会と世界の発展と繁栄に貢献します。



半導体製造装置用部品



空気圧トルクアクチュエーター



株式会社 伊藤製作所

代表取締役社長 伊藤 明彦



ISO9001

本社・工場

〒990-2317 山形市みはらしの丘5丁目1-3

TEL 023-687-1451

FAX 023-687-1452

ガスの未来、その一歩先へ
Our Future, Take one step

 **東邦アセチレン株式会社**
代表取締役社長 池田 悦哉

本社 〒985-0833 宮城県多賀城市栄二丁目3番32号
TEL: 022-366-6110 FAX: 022-366-6170 www.toho-ace.co.jp

高品質・短納期・低価格の一貫生産方式
 ●旋盤・フライス加工 ●各種溶接・板金 ●大型同時5軸加工機

HONDA  SEIKI 本田精機株式会社

代表取締役社長 **本田 典明**

〒984-0001 仙台市若林区鶯代町3-35-1 TEL 022-284-3077 FAX 022-284-9078
 e-Mail: info@hondaseiki.co.jp URL: <http://www.hondaseiki.co.jp>

山形からめっきでレボリューション





SUZUKI
HIGH-TECH, INC.

スズキ//ハイテック 株式会社

SUZUKI HIGH-TECH, INC.

事業部門

- HEV, PHEV, BEV, FCVへのめっき事業
- MEMS事業
- 半導体等電子部品へのめっき事業

山形市銅町2-2-30
TEL 023-631-4703



新たな挑戦 次代をにらむ

梶原電気

本社工場を移転、集約し、新工場棟での稼働を始めた梶原電気（仙台市若林区）。8棟に分散していた工場棟を1カ所に集約し、製造フロアの「見える化」を徹底。一足先に稼働した板金と組み立て工程では、すでに生産性が1割以上改善した。新工場での作業に慣れてくれば、もっと良くなる」（梶原功社長）と期待する。また工場棟に搬送口を8カ所も設けたことで、資材や完成品の出入庫も大幅に効率化された。12月半ばには塗装工場



全体を見渡せる製造フロアで「見える化」を徹底し、生産性を大幅に向上させる。置などを中心に受注は、足元では非常用電源制御システムや照明装置向上で旺盛な需要に応じる。さらに本社敷地の空きスペースに工場をもつ1棟建設し、2026年をめどに新規事業を立ち上げる計画もある。それまでに現在56人の従業員数を10人程度増やし、熟練工の層を厚くしたいとしている。

製造フロア「見える化」徹底

日本地下水開発



タジキスタンでの地中熱交換井の設置作業

地中熱交換井タジキスタンに
日本地下水開発（山形市）は、タジキスタンでの地中熱ヒートポンプ（GSDP）活用プロジェクトで深さ約1000mの地中熱交換井の設置に成功した。8月までに2本の同井を設けた。「地球規模課題対応国際科学協力のプログラム（サトレプス）」の一環で、同国においては初の地中熱交換井が設置された。科学技術振興機構（JST）と国際協力機構（JICA）などが国際共同研究全体の研究開発マネジメントを担うサトレプス。研究開発チームに参画する日本地下水開発は、GSDP設置協力を担った。今回のテーマ「地中熱利用による脱炭素化熱エネルギー供給システム」では、タジキスタン側と日本側の研究チームが手を組む。2027年度までの研究協力が組まれる。

東光鉄工



東光鉄工のレスキュードローン

東光鉄工（秋田県大館市）のレスキュー飛行ロボット（ドローン）「TSV-RQ」は、毎秒18分の耐風性能を持ち、気密性に優れた2重モノコック構造により防水性と浮力性能を両立した。災害現場での、いち早い情報収集やレスキュー活動に活用できる機体として開発した。流線形の本体には、天候に左右されず目立つオレンジ色を採用して災害現場での視認性を高めた。機体にはタッチメント式で四つのオプションパーツが装着できる。正確に現場状況を把握する高感度・赤外線カメラのほか、高輝度発光ダイオード（LED）ライト、避難情報などを伝えるスピーカー、最大で2kgまでの荷物を運び投下できるユニットを用意した。

防水性と浮力性能を両立

白謙蒲鉾店

防災と事業継続取り組み強化
大正元年（1912年）創業という100年企業の白謙蒲鉾店（宮城県石巻市）。数多くの試練を乗り越えてきた中、直近では東日本大震災での工場被災を契機に防災と事業継続への取り組みを強化。2015年に日本政策投資銀行の「DBJ BCM格付」を取得して以降、23年11月までに最高ランク格付けを3度も獲得するなど外部からも高い評価を得ている。



具体的には、食品の安全性の観点から、公的機関による放射性測定を自主的に、科学的データを裏付けとして経営層自ら取引先と事業継続に向けたたりスク情報を共有。さらに自然災害や食品事故など、適切に対処できるように、教育や演習を頻繁に行い、従業員の自律的な判断を促すなど、防災と事業継続に「自分ごと」として取り組む組織風土を醸成している。

防災と事業継続取り組み強化

キョーユー

技能五輪 次回回は入賞目指す
金属部品加工を手がけるキョーユー（宮城県美里町）は、「第61回技能五輪全国大会」に選手を送り出した。出場したのは10月に先行してエツキ（山形県村山市）を会場に開かれた「フリス盤」職種競技。2年連続の出場を果たした嵯名謙仁さん。昨年の反省点も踏まえ、この1年、技能を磨いた。課題を製作するための競技時間は5時間。嵯名さんは「時間が足りなかった。来年に向けて技を磨く」と振り返る。次回大会での入賞を目指す。



業からの出場は数少ない。地域の中小企業が、技能五輪に挑戦する若者のメッセンジャーは大い。畑中得貴社長は「一技能五輪に挑戦できる会社が地元にある。地域で活躍できるモノづくり人材を一段と育てていきたい」と意気込みを語る。2年連続で技能五輪全国大会「フリス盤」に出場したキョーユー（畑中社長と嵯名さん）。

トラスト・メカ



後工程の省力化機器に参入
電子機器や自動車部品などの工場向けに、各種組み立て装置を製造するトラスト・メカ（宮城県加美町）が、その後工程の省力化機器にも参入した。第1弾の装置は医療機器の消耗品を一定量ずつビニール袋に挿入し封止していくもの。設計し、完成品に仕上げた。今後はさらにその後工程となる箱詰め装置や、食料品の袋詰めなどへの展開を計画している。

後工程の省力化機器に参入

東北産業特集

めっき・表面処理
ダイヤモンド電着

UDC ジャスト株式会社

〒999-3103 上山市金谷字下河原1360
TEL (023) 673-5125(代) FAX (023) 673-5189
R&Dセンター/上山市金谷字中河原2394-4
TEL (023) 666-6662 FAX (023) 666-6663
<http://www.yamagata-just.co.jp>
<http://www.udc-plating.com>

東北地区3産業人クラブ
新会員募集中!!

産業人クラブは経営者の意思決定に
欠くことのできない情報とチャンスをもたらします!
経営・技術情報収集の場に!!

宮城産業人クラブ
山形産業人クラブ
福島産業人クラブ

<https://www.sangyojin.com>

マブチ・ハイブリッドポールⅡ
宮城県「新商品特定随意契約制度」認定（認定番号H29-4-1号）

風と光を活用した独立自稼発電システム

災害対策
環境教育
防犯

令和3年度
新工ネ大賞

資源エネルギー庁長官賞

持続可能な社会を目指し、「熱・水・空気」を創造する

(株)馬渕工業所
MABUCHI ENGINEERING TEL 022-247-0181
〒982-0003 宮城県仙台市太白区郡山4丁目10番2号

わざ
技が奏でる調べに敏感。

研究技術開発の
新領域をクリエイト

You need it, We create it.

TECHNOLOGY COMMUNICATION

株式会社東栄科学産業

本社/〒982-0032 仙台市太白区富沢四丁目8番29号
TEL.022-743-3221(代) FAX.022-743-3235
<http://www.toei-tc.co.jp/>

1.5 1.5℃の約束のために地下水の熱エネルギーを

2022年11月に開催された国連の気候変動枠組条約第27回締約国会議（COP27）において、世界各国は「世界の平均気温の上昇を産業革命前と比べて1.5℃に抑える」という約束を再確認しました。

日本地下水開発（JGD）は、2050CN（カーボンニュートラル）の実現に向け、地下水の持つ15℃の熱エネルギーを利用した無散水消雪システムを発展させた帯水層蓄熱冷暖房システムの社会実装に成功。

2021年には高効率帯水層蓄熱の開発により、積雪寒冷地域では実現が難しかった100%のネット・エネルギー・ビル『ZEB』を完成させました。

「1.5℃の約束」を達成することは容易ではありませんが、私たちの足元に存在する15℃の熱エネルギーが、約束を果たすための重要な要素の一つであることは間違いありません。

JGDはこれからも地下水の持つ可能性を追求し続けます。

JGD 日本地下水開発株式会社
www.jgd.jp
本 社/〒990-2313 山形県山形市松原777 TEL.023-688-6000 FAX.023-688-4122

福島製作所
株式会社

◆廃棄物処理用／荷役用各種グラブバケット
◆水力発電関連機器・サービス工事
◆特殊用途向けウインチ ◆機械加工品全般

<https://www.fukusei.co.jp/>

経営力向上へ——伴走支援



自主自立の組織づくり

改善活動継続

「見える化」を文化に

支援制度活用 成長へのポイント

パネル討論会



オンラインを含め約100人が参加したハンズオンセミナー(会場は秋田市のさがけホール)

専門家を継続派遣 経営改善に道筋

企業の成長につながる「デジタル変革(DX)」推進は、どのように取り組むか。個々の抱える悩みはそれぞれ違う。進むべき道を選ぶには、専門家の知恵も必要になる。伴走支援に力を入れる中小企業基盤整備機構東北本部は11月7日、秋田市のさがけホールで「ハンズオンセミナー」を開いた。中長期的に専門家を派遣し、個社の課題解決をサポートする制度で、利用企業からその活用事例が報告され、経営改善への一つの道筋が示された。

中小企業基盤整備機構東北本部「ハンズオンセミナー」

事例紹介



ユータック社長 上野光徳氏



生産管理部係長 上野雄登氏

ユータック

全社員参加型業務システム(DX)による増収増益と人材育成の軌跡

「段階的に企業の成長につなげるサポートを展開している」。ハンズオンセミナーの冒頭、宮本幹司部長は、各シーンごとに用意している支援制度の利用を呼びかけた。秋田のセミナーには、オンラインを含め約100人が参加した。大きな特徴として、経営課題の掘り下げ「全国約1500人の専門家ネットワーク」「企業主体となる『プロセス型』の支援」「複数の目的による丁寧なサポート」の4点を挙げる。

支援メニューには、専門家継続派遣事業、戦略的CIO育成支援事業などを用意する。例えば専門家継続派遣事業では、期間・日数が10月・20日程度(月2～3日)。その費用は税込で1万7500円(専門家1人・1日あたり)になる。

今回ハンズオン支援を利用した事例紹介企業として登場したユータック(山形県酒田市)の上野光徳社長は「利用費用は(中小企業にとって)とてもリーズナブルかつ成長に役立った。(中小企業は)もっと利用をしたほうが良い」と指摘する。

ユータックの上野光徳社長は「全社員参加型による社員一人ひとりの意識向上があった。その結果、組織体制が段階的に高まっていくための伴走がうまくできたと振り返った。社員全員参加の「見える化」も同社の文化として定着していくことになった」。

ユータック社長 上野光徳氏 生産管理部係長 上野雄登氏

全国1500人 専門家ネットワーク生かす

ピンチはチャンス

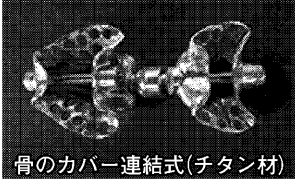
スループット会計に刷新 DXは道具であるを明確化

最高情報責任者(CIO)の育成に向けた若手の活用もユータックの特色となった。戦略的CIO育成事業の活用の中で、どのように社内に取り組みを進めたのか。ユータックの上野雄登係長は、「全社員のヒアリングから問題点を把握できた」とし、当初のステップを説明した。約100件の課題が浮上し、それをシステムでどう解決できるのか。そこからアドバイザーとの伴走が始まったという。そして、社員が満足できるシステム選定にも取り組めるようになった。実際にCIO育成へのサポートを務めた山口康雄中

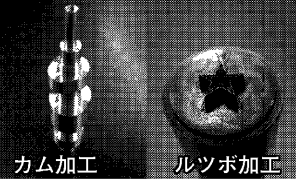
東北産業特集

硬脆性材・難削材・微細・精密加工の事ならお任せください！

製造部
セラミックス事業部
開発部(3Dプリンタ)



骨のカバー連結式(チタン材)



カム加工



レーザー加工



WJ加工(φ300×L180)

株式会社
青山精工

【本 社】
〒018-5337 秋田県鹿角市十和田末広字紀ノ国平42
TEL 0186-35-3350 FAX 0186-35-4887

【神奈川営業所】
〒229-0015 神奈川県相模原市南区下溝1998-7
TEL 042-777-8277

【主要設備】
・5軸制御マシニングセンタ
・NC複合旋盤
・ウォータージェット加工機
・超音波ロータリー加工機

詳しくはホームページ・YouTubeにて URL/https://www.aoyama-pi.co.jp

作る・造る・創る
～すべての“つくる”をともに～

株式会社 東機工

〒984-8550 宮城県仙台市若林区卸町5丁目3番2号
TEL (022) 353-5744 FAX (022) 353-5766
営業所: 仙台・秋田・古川・宇都宮・郡山

URL: https://www.azumakikou.co.jp/

無限の可能性を秘めたTOKOドーム 強い 広い 早い

独自に開発したベンディング・ロールマシンが
倉庫・工場の新スタイルを創造します

TOKE 東光鉄工株式会社

本社: 〒017-0012 秋田県大館市駅通内字稲荷山下19-1 (代表) ☎0186(48)3234
URL: https://www.toko-tekko.co.jp

支える。事業を。地域を。

日本公庫は、民間金融機関の取組みを補完し、事業に取組む方々等を支援する政策金融機関です。
中小企業・小規模事業者、農林漁業者の皆さまのさらなる発展を応援します。

JFC 日本政策金融公庫

仙台支店 石巻支店

国民生活第一事業 0570-005843
国民生活第二事業 0570-005864
農林水産事業 022-221-2331
中小企業事業 022-223-8141

詳しくは
ホームページをご覧ください。
https://www.jfc.go.jp/
日本公庫 検索

商工中金は、
経営の総合支援パートナーへ。

01. 全国ネットワーク支援
02. 組合支援
03. 海外展開支援

商工中金
人を知る。未来を思う。
https://www.shokochukin.co.jp/

確かな品質を、どこよりも早く全国へ

Smooth & Speedy

ビル空調用機器・防災機器の専門メーカー

制気口・フィルター・防火ダンパ・排煙口の設計・開発・製造・販売

ASTEM

株式会社 アステム

宮城県刈田郡蔵王町矢附字川原脇1-2 (代表) 0224-22-7780
https://www.e-astem.jp/ (営業) 0224-22-7701